



# 脇町ロータリークラブ

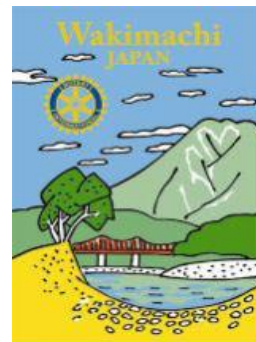
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2020年10月15日 木曜日

第14回例会 No.2728

会員総数: 40名 出席率: 62.5%



## ◎会長挨拶

白川会長

ここ数日、私達夫婦は寝不足なんです。と言いますのも可愛い娘、トイプードルのララ子ちゃんが13日の月曜日に出産致しまして、昨年に続きまして2回目です。前回は2匹生まれまして、オリンピックにちなみまして、雄を金太、雌を銀子と名付けました。すくすくと育ち可愛い我が家の一員として、すっかり定着しています。今回も雄、雌2匹生まれまして。ラン子、バン太と名付けました。問題は2匹とも未熟児で生まれて、100グラムと52グラムと触るのが怖いくらいです。もっと困るのが、母親ララ子が育児放棄しまして、お乳もあげないし知らん顔で子達の前を通り過ぎます。それで、妻が2時間おきにミルクを与えます、哺乳瓶では吸わないので、細いチューブで胃の中に送り込みます。私は妻に「すごいなー、ほんな事がようできるなー」と言いますと、「せなしょうないでえ、死んでまうでえ」そしたら、私は何をすればいいと言いますと「何も出来んのやけん、横で光明真言でも唱えとき」と言われまして、こいつには逆らえんと改めて認識した次第です。

さて、先週の職場例会には冷たい雨の降りしきる中、ご遠方の所多数の方にお越しいただきまして誠にありがとうございました。妻も手料理の精進料理を配膳するのにバタバタしており、皆様に十分なお挨拶も出来ず、また至らないところが多々在り、誠に申し訳なかったと申しておりました。また機会がございましたら是非いらして下さいと、くれぐれも宜しくお伝え下さいと言っておりましたので、また企画してみてくださいませ。

ところで、先日言い忘れた事がございまして。つるぎ町半田に逢坂と云う地名があります。江戸時代に当時の多聞寺の住職がある晩、夢を見まして寺にお祀りしてある阿弥陀様が美馬町の安楽寺に帰りたいたいと言っているとのことで、次の朝、阿弥陀様を背負って山を下っていきました。そうすると、途中で安楽寺の御住職と逢いまして、私も夢のお告げで阿弥陀様が多聞寺に帰りたいたいと仰せなので、行っている所です。それは不思議な事です。それなら此处で交換しましょう。それぞれ阿弥陀様を交換し背負ってそれぞれの寺に帰ったそうです。それを聞いた地域の住民が、何とも有り難いことだと感心して、双方の住職さんがお逢いした所と言うことで、逢坂と云う地名になったそうです。

時代は移り変わりがまして、現在安楽寺の千葉さんと私は同じ脇町ロータリークラブに所属しています。単なる偶然ではなく、必然的なご縁を感じています。世間では、因果応報とか因果関係とかいって関係性を考えますが、仏教ではその間に「縁」を入れて大事にします。良い因でも悪ければ果は悪くなります。反対に悪い因でも縁が良ければよい結果となるのです。私は脇町ロータリークラブで良いご縁をいただいているようです。本日も宜しく願い申し上げます。

## ◎幹事報告

古田幹事 到着週報  
到着書類

- 阿波池田RC 鴨島RC 洲本RC
- 美馬市社会福祉協議会より感謝状
- 阿波徳島RC交流野球大会の案内
- 2021-22年度ロータリー財団補助金管理セミナー開催の案内
- RC事務所の新設電話工事案内 脇町RC事務所 電話番号 0883-52-0717 FAX兼用

## ◎卓話

六車会員 本日の卓話は今、私が熱中している米作りについて。父親の他界から二年半が過ぎ、農家に生まれた私は独学で儲かりもしない米作りに専念しています。3月中旬には籾種を消毒、数日をかけて催芽させ、末頃には籾巻き、4月中旬から発芽した苗を毎日の様に管理し、5月初旬から田植え、田草との死闘を繰り返しながら水の管理をし、台風発生ニュースにおびえながら9月初旬に稲刈り。籾の乾燥、刈り取りをお天道様に祈りながら中旬にやっとお米が収穫できます。なぜ時代に逆行し、周りの田んぼが毎年のように耕作放棄地へと増えていく中で、私は米作りに専念するのか！実に謎です。私は農家に生まれたことが、とても嫌でした。5月の連休には、周りの友達は家族旅行に行ったり、友達同士で遊ぶ約束をしたりしているのに、私はというと百姓連休であり、田植えに始まり田植えに終わる苦痛の連休でした。その思いから会社を起業した30歳代半ばには、親父に百姓引退を告げ、親父が他界するまでは私も見向きもしませんでした。米農家をやめるつもりが、生前に親父の米を楽しみにしていた友人から「親父は亡くなったけど、あのうまい米作りはやめんとってな」との言葉、こんな山奥の、粒の小さい安い米でも、収穫を楽しみに待っている人がいる。私は親父にとっても申し訳ない気持ちになりました。「親父、米作りでソロバンはじけるか」採算の合わない米農家に対して生意気なしかも酷いことを言ってしまったことを……。種籾から収穫までの米作りを独学で勉強しながら作業すること3年。近所の田んぼの大学教授気取りの諸先輩方に、それはいかんよ！あれはちがうよ！と小言を空耳にしながら、独学でどうしたら美味しいお米になるのか孤軍奮闘しております。県外にも私のお米を楽しみにして頂けるファンも出来て、儲けるよりも人に喜んでいただける米作りを目指し追求を積み重ねてゆきたいと思います。「むぐるま米」いつか親父に評価してもらいたいものです。

(ひとりごと) わたしも六車先輩が丹精込めて作った「むぐるま米」是非食べてみたいです。徳島を代表するブランド米になることを楽しみにしています。それまで六車先輩、頑張り！

## ◎ニコニコボックス

北川エレクト、浜口会員

次回例会	2020年10月22日(木) 12:30より 四季料理 森友 WEB会議 併用開催
卓話	河野会員

☆次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。

岡本会員、川原会員、木下会員、郷司会員、千葉会員、友成会員、豊島会員、信田会員  
橋本会員、秦会員、藤川会員、藤村会員、藤原会員、森会員、吉野会員

☆次回例会の出欠を鉄野出席委員長まで連絡してください。